

# 緑の風 FAX版

NO. 56  
2015年3月30日  
JR東労組  
本部情宣部

## 100万本の苗木贈呈を目指して 南相馬市長に目録手渡す！

3月28日、JR東労組本部と12地本の代表者は、南相馬市役所を訪れ、桜井勝延市長に防潮堤づくりで植樹する苗木の目録を手渡しました。

桜井市長は「今回植樹する場所は南相馬市で一番被害の大きかった所。震災や原発事故で亡くなられた皆さんの痛みを共有し、JR東労組の皆さんが育てた苗木を参加者と一緒に植えて、森の防潮堤づくりと合わせて組合員の皆さんや全国の皆さんとつながっていきたい」とお礼を述べました。



↓南相馬市が苗木の保管場所として、新たに無償貸出をする雫（しどけ）浄化センターを視察。ここに各地方本部で育てた苗木を置くことができますようになります！



ドングリのポット苗を育てて  
南相馬市の防潮堤づくりを応援しよう！